

教科名	公民	科目名	公共	学年	2年	単位数	2
教科書	高等学校 公共 これからの社会について考える		副教材	クローズアップ 公共 2023			

1 科目の目標

・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念・理論について理解する。諸資料から必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。

・現実社会の諸問題の解決に向けて、手がかりとなる考え方等を用いて、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断する力や構想したことを議論する力を養う。

・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や自国を愛し、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

2 学習について

① 予習・復習の方法

予習：各単元の本文を事前に読み、不明な用語・語句の意味調べなどを行う。

復習：授業を通して、理解できたこと、分からなかったところを確認する。

② 授業における学習方法

授業は積極的に理解に努める姿勢で向かい、自ら思考する努力をする。ノートは後日復習しやすい取り方を念頭に置いて書く。※宿題は、出された当日に必ず自力でやる。

3 学習計画

考查		単元名（学習項目）	学習内容（ねらい）
前期	前期	①公共的な空間をつくる私たち	・自己形成の課題、社会の背景にある文化・価値観を理解する。 ・自分と異なる価値観に共感できる。
	中間	①公共的な空間における人間としてのあり方生き方	・公共的な空間を作り出す主体として自覚した行動ができる。また、そうしようと主体的に追及できる。
	前期 期末	②公共的な空間における基本原理 ③ルールをつくり守る私たち	・公共的な空間における基本原理について理解し、個人との関わりを多面的・多角的にとらえることができる。 ・基本原理が自らの生活とかかわっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められる。
後期	後期 中間	④政治に参加する私たち	・我が国を中心に民主政治を支える政治制度を理解できる。 ・国際問題について、自分なりの意見を持ち、他者に説明できる。 ・国際紛争に関心を持ち、解決絵の道筋を見出そうとできる。
	学年 末	⑤経済活動を行う私たち ⑥持続可能な社会づくりの主体となる私たち	・市場経済、財政、貿易、外国為替の役割や構造を理解できる。 ・社会保障の問題点について考察し、今後の展望を考察できる。 ・国際経済を自らが不可分であることを自覚し、課題の克服のための見通しを持つことができる。

4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
現代の諸課題を捉え考察するための概念や理論について理解するとともに必要となる情報を適切かつ効果的にまとめることができる。	現実の諸課題の解決に向けて、手がかりとなる考え方や事実を基に多面的・多角的に考察・公正に判断する力や議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現実の諸問題を主体的に解決しようとする態度を養い、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚する。

5 評価方法

計70時間（50分授業）

上記の観点を踏まえ、定期考查・テストの成績、単元課題、学習態度等を以下の割合で総合的に評価する。

知識・技能…50% 思考・判断・表現…40% 主体的に学習に取り組む態度…10%